

第2回ゆりはま創生総合戦略会議

日 時 平成27年7月3日(金)

午後1時30分～

場 所 湯梨浜町役場2階 第1・2会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 湯梨浜町人口ビジョン、総合戦略の概要(骨子)について

4. 湯梨浜町版地方創生への提案・意見等について

5. その他

6. 閉 会



# 湯梨浜町人口ビジョンの概要


## ●人口ビジョンとは？

本町における人口の現状と、人口減少がもたらす影響に関する認識を町民と共有するとともに、めざすべき将来の方向を提示したものです

### 人口の現状

- 本町の人口は…
- 平成17（2005）年（17,525人）以降減少
- 平成25（2013）年現在、16,795人
- 65歳以上の人口が28%超
- 人口動態は…
- ◆自然増減
- 平成13（2001）年に一時的に出生数が上回ったものの、近年は自然減の状態が続く
- 合計特殊出生率は回復傾向（平成16年：1.47⇒平成25年：2.06）
- ◆社会増減
- 平成16（2004）年までは転入が転出を上回っていたが、以後は社会減が多い
- 県外に進学や就職による若年層の転出が顕著

### 人口の展望とめざす将来の方向

- このまま何も対策を講じなければ…
  - 平成52（2040）年に13,605人、平成72（2060）年には11,013人まで減少
  - 平成72年には65歳以上の人口が36.5%まで増加
  - 高齢者1人を現役世代の1.39人で支える人口形態になる
- 
- 湯梨浜町のあるべき将来人口
  - 緩やかな人口減少と年齢構成のバランス維持による持続可能な地域の実現を図るため、平成72年に人口12,000人を確保する
  - ◆そのためには…
  - 今以上に子育て環境を良くすることで、出生率を高め、新しく生まれてくる人を増やすことで、自然減を減らす
  - 産業振興や働きやすい雇用形態の条件整備を推進するとともに、暮らしやすさや地域の魅力アップを図ることにより、移住や定住を促進させ、転出者の抑制と転入者の増加により、社会増を図る
  - これらの状態が継続できるように政策的な努力を続けていく

# 湯梨浜町将来推計人口の試算

## 1. 湯梨浜町の将来推計人口

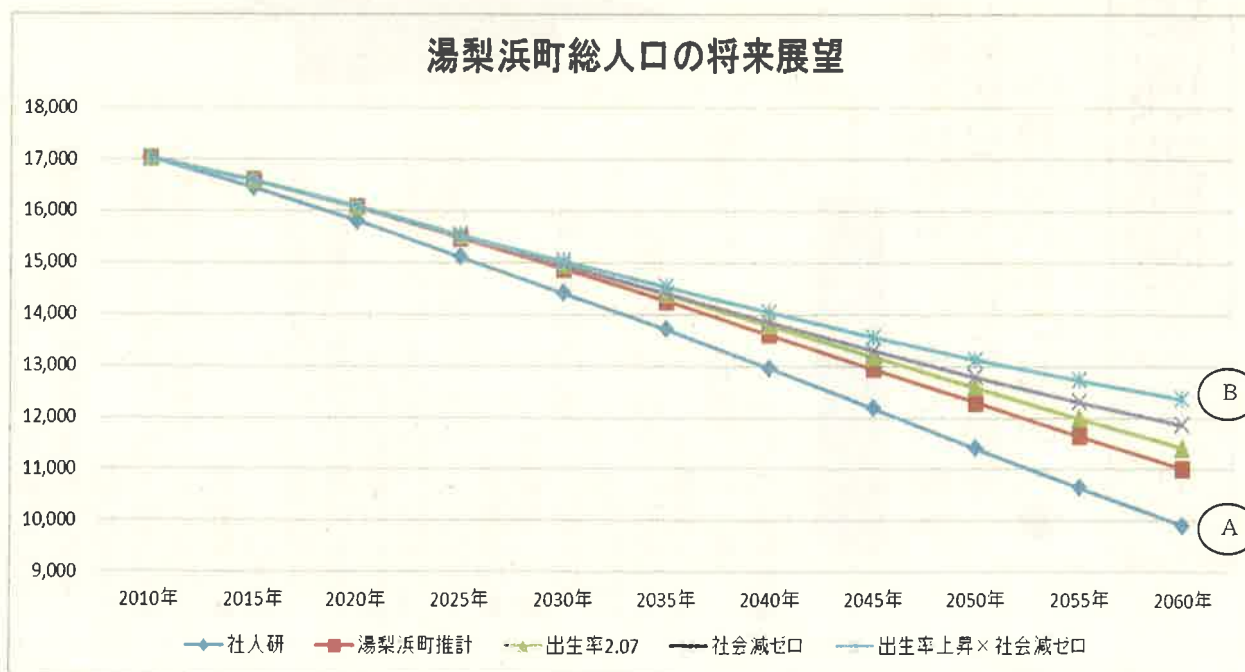
国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」という。)と同様の方法で、2013(平成 25)年を基準とした社人研より新しい数値を用いて推計を実施。

推計条件	①基準人口:2013年10月1日現在(鳥取県年齢別推計人口)	(2040年)13,605人 (2060年)11,013人 <span style="float: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">A</span>
	②合計特殊出生率:1.89(直近3年(2011~2013年)の平均値)が今後も続くと仮定	
	③社会移動の状況:直近5年間の社会移動が今後10年かけて半減 ・移動の基準期間…2008~2013年(社人研:2005~2010年) ・遞減方法…今後10年かけて移動率を約0.5倍に遞減し、その後一定(社人研と同様)	

## 2. 将来推計人口のシュミレーション結果

1の推計をもとに、推計条件(出生率と社会移動の状況)を変化させたシュミレーションを実施。

合計特殊出生率が上昇した場合 (2015年:1.89→2030年:2.06→2040年:2.07) ・2030年は2013年の町合計特殊出生率を採用 〈参考:県の出生率設定〉1.8[2020年]→2.07[2030年](国より10年前倒し) 〈参考:国の出生率設定〉1.6程度[2020年]→1.8程度[2030年]→2.07[2040年]	(2040年)13,785人 (2060年)11,419人
10年後に社会減がなくなった場合 (2023年にかけて移動率を約0.5倍に遞減し、2023年以降は社会増減ゼロ)	(2040年)13,842人 (2060年)11,866人
合計特殊出生率が上昇し、かつ10年後に社会増減がなくなった場合	(2040年)14,035人 (2060年)12,368人 <span style="float: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">B</span>



# 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要(その1)

## ●総合戦略とは

長期人口ビジョンで示した「2060年の人口概ね12,000人」を達成するため、最初の5か年(H27～31年度)における目標や施策等をまとめたもの

## 基本目標

長期人口ビジョンで示した「めざす将来の方向」に沿って取組を進めるに当たり、次の3つの基本目標を設定

- I にぎわいと活力あふれる産業のまちづくり
- II 共に支え合い笑顔いっぱい  
のまちづくり
- III 参画と協働による町民が主役  
のまちづくり

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、その好循環を支える「まち」を元気にする。

## 基本姿勢

人口減少の抑制に向けた取組と人口減少時代に適応した地域づくりを戦略的に実行

「みんなが主役笑顔あふれる湯梨浜町」を創造

### ○「しごと」を創る

- ・特産物、観光資源を活用した産業の創出
- ・事業所の新設や新分野進出等への支援
- ・近隣市町と連携した雇用・企業誘致の推進

### ○「ひと」を増やす

- ・若者世代からシニア世代まで幅広い層の移住定住を促進
- ・安心して子育てができる環境整備を推進
- ・あらゆる世代にとって安全・安心な地域づくり

### ○「まち」を創る

- ・企業等と連携した多機能なサービス拠点の創出
- ・地域住民が主体となって取り組む防災対策の推進
- ・地域資源を有効活用した癒しの地域づくり

## 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要(その2)

### 基本目標 1 にぎわいと活力あふれる産業のまちづくり

地域資源を活かした個性豊かな産業の振興に努めながら、既存産業の充実はもとより、様々な産業の連携による新たな活力を創出します。

#### □農林水産業の振興

- ・二十世紀梨等の特産物を活かした「果物王国」の推進
- ・新規就農者の増加支援、担い手確保・育成、集落営農化の促進
- ・農林水産物や食など地域の魅力を活かした名産・名物の開発・販路開拓
- ・遊休農地及び耕作放棄地解消への対策
- ・東郷池や日本海の豊富な海産物を活かした漁業の振興

#### □観光産業の振興

- ・「グラウンドゴルフ」や「ウォーキング」など本町の特性を活かしたイベントの推進
- ・はわい温泉・東郷温泉を活かした観光地としての魅力向上(滞在型観光・周遊観光の推進)
- ・観光客に対応したWi-Fiの整備、誘客キャンペーンなどの推進(多言語対応、利便性の向上)
- ・戦略的な情報発信と着地型の観光メニュー造成、誘客

#### □商工業の振興

- ・事業所の新設や新分野への進出、新製品開発、6次産業化等に対する支援
- ・地元資源を活用した町内商工業者の振興と活性化の推進

#### □雇用の推進

- ・企業支援などによる雇用の促進
- ・就職情報提供による企業と学生とのマッチング促進
- ・高齢者の経験や知識を活用した就労支援
- ・鳥取県中部定住自立圏域で連携をした雇用創出の推進－企業誘致

## 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要(その3)

### 基本目標Ⅱ 共に支え合い笑顔いっぱいのもちづくり

安心して子育てができる環境を整備するとともに、子どもから高齢者、障がいのある人など、すべての人が笑顔にあふれ、いつまでも健康で生きがいの持てる安心、安全のまちづくりを推進します。

#### □子育て環境の推進

- ・安心して子育てができる保育サービスの充実など環境整備の推進(子育て世代の経済的な負担の軽減)
- ・きめ細かな支援による平等な学習機会の提供
- ・学校支援ボランティアなど子どもの成長を地域全体で支える環境づくり
- ・ふるさと教育の推進
- ・仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の促進

#### □地域福祉の推進

- ・地域や個人に密着した健康づくりの推進
  - ・高齢者が健康時から移住し、自立した社会生活を継続的に営める仕組み(CCRC)の推進
  - ・鳥取看護大学による「まちの保健室」との連携
- 結婚の出会いの場づくりと情報提供

## 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要(その4)

### 基本目標Ⅲ 参画と協働による町民が主役のまちづくり

豊かな自然環境を活かしながら本町の魅力を発信し、都市部からのひとの流れをつくるとともに、町民一人ひとりが積極的にまちづくりに参加し、町民と行政が連携・協働してまちづくりを推進する環境を整備します。

#### □移住定住の推進

- ・総合的な支援によるIUターンの促進(多様な移住ニーズに対応する相談体制の充実)
- ・若い世代からシニア世代まで幅広い層の移住定住の推進
- ・鳥取大学等との連携による「地(知)の拠点COC+」の推進

#### □コミュニティ活動の推進

- ・町民や団体が主体的・意欲的に取り組む防災対策の推進
- ・地域住民が主体的・意欲的に取り組む防災対策の推進
- ・安心していきいきと活躍できる環境づくりの推進

#### □まちのにぎわい創出や拠点の形成

- ・企業等と連携した買い物やサービスなど多機能なサービス拠点の創出
- ・分散している様々な生活サービスや地域活動の場などをつなぐ「小さな拠点」づくり
- ・地域に伝わる伝統芸能活動や文化資源の活用による交流地域振興
- ・ICTの急速な進化がもたらす社会への対応
- ・地域資源を有効活用した「癒しの地域づくり」
- ・温泉熱・風力・太陽光など自然エネルギーの利活用



## 町民、各種団体等からの提案・意見等について(主な提案を抜粋)

### 基本目標Ⅰ にぎわいと活力あふれる産業のまちづくり

#### □農林水産業の振興

新たに又は既存の産物を活用する  
フランチャイズによる松茸菌床ブロック生産  
農業施策の振興(稲作、果物等)による担い手の確保  
梨栽培、イチゴのハウス団地整備など法人化による農業の活性化  
漁業の法人化による担い手の確保

#### □観光産業の振興

温泉を有効活用した観光の振興  
海の資源を活かしたレディース大会  
ウォーキングなど町の特性を活かしたイベントの推進  
既存施設の有効活用  
宿泊客が楽しめる場所づくり

#### □商工業の振興

企業誘致の推進  
商店等の創業に対する支援  
農林水産物を活用した6次産業化の推進

#### □雇用の推進

梨栽培、イチゴのハウス団地整備など農業の法人化による雇用の創出  
医療、介護施設の整備・誘致による雇用の創出  
企業誘致による雇用の創出  
自然、観光、スポーツなど地域の特性を活かした雇用創出  
親や祖父の家業を継いだ方への支援・優遇策

### 基本目標Ⅱ 共に支え合い笑顔いっぱいのまちづくり

#### □子育て環境の推進

教育レベルの底上げによる大学進学率日本一を目指した教育支援  
保育サービスのさらなる充実  
子育てにかかる経費を削減するための施策  
子ども達に地元に残ってもらえるような魅力のある町づくり・教育  
子育てしやすい環境をつくるため、企業等への啓発

#### □地域福祉の推進

生涯にわたる歯・口の健康づくりの推進  
CCRCの取り組みなど、医療・介護事業の充実  
龍鳳閣、ゆ〜たうんなどの施設を活用した健康対策  
認知症対策  
遊休農地を活用した「シルバー農園」

#### □結婚の出会いの場づくりと情報提供

縁結び事業、婚活イベントの充実  
晩婚対策

### 基本目標Ⅲ 参画と協働による町民が主役のまちづくり

#### □移住定住の推進

移住定住支援制度の充実  
複数世代同居者に対する支援・優遇策  
空き家対策の推進  
若者が集える場所づくり

#### □コミュニティ活動の推進

誰でも転入しやすい村づくり(雰囲気づくり)  
地域が主体となったまちづくりの推進

#### □まちのにぎわい創出や拠点の形成

買い物難民対策(バス、移動販売等)  
コンパクトシティ、小さな拠点づくりの推進  
温泉熱・太陽光などの利活用  
歴史的遺産など景観を活かしたまちづくり

地方創生の取り組みスケジュール表

No.	事業名	事業の概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
1	地方人口ビジョン	<p>国の「長期ビジョン」を勘案しつつ、人口の現状を分析し、2060年までを基本とした今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示。</p>	<p>計画</p> <p>人口動向分析 将来人口推計分析 地域将来影響分析</p>	<p>実績</p> <p>・5/18、19、22町長と語る会 ・5/24、5/26国説明会 ・5/27第1回ゆりはま創生総合戦略生総会議</p>	<p>人口動向分析 将来人口推計分析 地域将来影響分析</p> <p>人口将来展望</p> <p>人口ビジョン策定 (7月10日議会月例報告会で骨子報告・協議、8月議会月例報告会で最終案報告・協議)</p> <p>・人口ビジョン内容検討、策定 ・7/3第2回ゆりはま創生総合戦略生総会議(人口ビジョン【骨子】提案等)</p>	<p>国へ報告</p>										
2	総合戦略の策定	<p>「長期ビジョン」を踏まえ、2015年度を初年度とする今後5カ年の政策目標や施策の基本方向、具体的な施策をまとめた「高梨浜町総合戦略」を策定。①人口減少と地域経済縮小の克服 ②まち・ひと・しごと創生と好循環の確立</p> <p>◆基本目標 ・地方における安定した雇用の創出 ・地方への新しいひとの流れをつくる ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ・時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>◆数値目標・重要業績評価指標(KPI)の設定とPDCA</p>	<p>計画</p> <p>町長と語る会 各種団体等意見聴取</p>	<p>実績</p> <p>・5/8全協でスケージュール等説明 ・5/14国説明会 ・5/18、19、22町長と語る会 ・5/26県中郷チーム会議 ・5/27第1回ゆりはま創生総合戦略生総会議</p>	<p>アイデア募集 骨子策定</p> <p>総合戦略策定 (7月10日議会月例報告会で骨子報告・協議、8月議会月例報告会で報告・協議、9月議会運営委員会で最終案報告・協議)</p> <p>パブリックコメント(8月中下旬)</p>	<p>国へ報告</p>	<p>総合戦略会議 開催(第1回5月27日、第2回7月3日、第3回8月上旬、第4回9月上旬、第5回3月頃)</p> <p>創生本部会議、ワーキンググループ会議 随時開催(8月上旬までには具体的内容を作成)</p> <p>県等との連携</p>								PDCA含む	
3	地域住民生活等緊急支援のための交付金(地域消費喚起・生活支援型)															
4	地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型)															